

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

NO.1274

19.12.17

今年もお世話になりました。

今年も4月の統一地方選、7月の参議院選などで大世話になりました。一月には党大会が開かれます。新しい政治を切り開く年になるよう頑張りますので引き続きよろしくお願ひします。今年の「ひめだニュース」は今年までです。体調に十分気を付けて、新しい年をお迎えください。

12月定例会議会報告

日本共産党市議団の一般質問について報告します。

介護職員の処遇改善を

12月4日(水)日本共産党の坂口多美子市議は、介護職の現場が長時間・過密

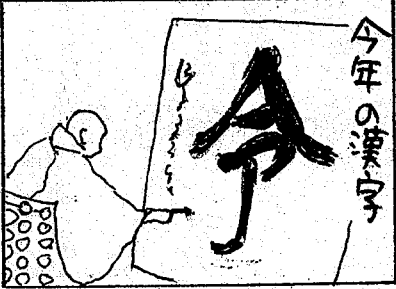
労働のうえ賃金が全産業平均と比べの万円低いことを指摘。新たに創設された一

部の職員だけを特化する介護職員の特定加算は10年以上勤務の介護福祉士に年440万円以上支給)について「現場に格差と分断を持ち込む」などの事業者の声を紹介し、すべての介護従事者を対象に全産業平均の賃金額を保障するよう実効ある処遇改善策の必要性を訴えました。

坂口議員は、日本製鉄構内の共同火力の事故により、同工場周辺に鉄物が飛び、車などに被害が出た問題で、同社の公表が3か月も経つてからだったことなどを批判。人体への不安を訴える住民の声を紹介し、住民の声にこたえのしめる要求。

フツのフツの人々

<1057>



今年の漢字



令和の今、フツのフツ



公職選挙法で

又議の



「恥」の定義も

「恥」は「恥」の定義も

次号予告のお知らせ

12月29日と1月5日付け赤旗日曜版が合併号となるため、次号の「ひめだニュース」は12日付け日曜版オリコミとなります。来年もどうぞよろしくお願ひいたします。



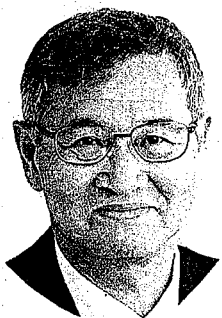
今週のフツのフツ

(その220)

今年の漢字は「令」

日本漢字能力検定協会が漢字一文字で今年の世相を表す「今年の漢字」に選ばれたのは21万6325票の応募のうち最多数の3万4277票を集めた「令」。2位は「新」、1万4850票、3位は「和」、1万2881票。新元号・令和に新たな時代の希望を感じたと説明。法「令」改正、法「令」順守、警察発「令」、避難命「令」として

も使われたとも。しかし法「令」順守と「令」の「令」の「令」と前夜祭についてのアベ首相の法「令」違反は公費による後援会員の接待、悪徳商法のジャパンプライフ会長の招待と招待者名簿の廃棄などアベ政権そのものが「反社勢力ではないか」と思えるほどトドイものがありません。何も答えず国会を開会してアベ首相は逃げ切ったつもりなのでしょいか?



ひめだ高宏

えせ同和にマス文

荻原・詐欺事件

12月5日(木)日本共産党の荻原正典市議員は、芦原地区連合自治会会長が市の公共事業で落札業者から「協力金」名目で現金をたまたし取ったとされる詐欺事件で一般質問しました。

荻原議員は、昨年12月に警察から捜査協力を求められるまで、市がこれまでもあった不当介入に手を打たなかったことを批判。事件

学童保育の民営化は問題

12月5日(水)日本共産党の中村あすこ市議員は、9月定例会市議会で突如出された学童保育(若竹学級)の

の背景に同和対策事業の一環として4年前に「いっしょにたすけあそび」特別対策協議会(若竹学級)が設けられたこと、また「いっしょにたすけあそび」個人の問題に矮小化することは許され

ない。えせ同和行為を成り立たせてきたその土壌にこそメスを入れるべきだと迫りました。荻原議員は、この問題に關する第三者委員会設置を求めるとともに、市民会館使用の一般開放を求めました。

若竹学級同和行政の終結を

12月6日(木)日本共産党の荻原正典市議員は、同和若竹学級に對し、年間1人約2万5千円、計3

千5百円の説明は無責任であり、拙速な批判。計画的な入居を止め必要最低限の配分をすべきだと要求。中村議員は、入居不足など学童保育の危機的状況を示すとともに若竹学級の行政運営を指摘し、学童保育に對する市の姿勢を厳しくしました。

400万円が交付される一方で、子どもクラブには年間1人4千円、計168万円しか交付されていないことを示し、同和対策事業の特別法終結から18年経過しているのに、いまだ不公平な事業を続けるのかと迫りました。

中村議員は、2017年7月に風運で校舎閉鎖止条約が採択されたにもかかわらず、1月にローマ・カトリック教会の教員が広島を訪問したなどとマスコミ「ロミマ・ナガサキの被爆者署名」に市長も署名するものがあったと求めました。

日本共産党

大企業優遇税制の是正をアベ政権の与党の自民・公明両党の税制調査会が12日決定した2020年度の税制改定大綱は、未婚のひとり親を「寡婦(寡夫)控除」の対象に

加える制度改定はあるものの、中心は大企業が主に利用する投資促進税制の拡大などで、大企業優遇の税のひずみを一層広げるものです。国民には消費税の増税を押し付けながら、大企業の負担は軽くするといったのは、全くアベノゴブです。税制改定大綱の目玉として大企業が貯め込んだ内部留

保を投資に回させるという名目で、投資額に對して企業の法人税を減額します。10%に増税した消費税を軽減に5%に戻し、大企業や大資産家への優遇税制を正すことこそ待ったなしです。大企業べったりのアベ政治が踏んこむのは国民にとって有害です。

井本議員は、同和公営住宅へ改良住宅(一般公募)が改定されたこと、拙

たために一般公募がなかなか求めました。

日本共産党 2020
 新春のつどい
 野党連の政権ひかき
 市民と野党のつながる契機

1月24日(金)
 18:30 開会
 プレオ・4条の国2階
 料金 5,500円

主催 日本共産党高松地区委員会